

電子工学科			コンピュータリテラシー				
学年	第1学年	担当教員名	山田 昌尚				
単位数・期間		2単位	通年	週当りの開講回数	1回	必修	履修単位
授業の目標と概要		今後の学習,生活,仕事の上で必要となるコンピュータを操作するための基本的な技能を習得する.また,コンピュータシステムに関連する基本的な知識を習得する.					
		釧路高専目標	C:100%		JABEE目標		
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		基本的に毎回の授業を大きく2 つに分け,前半の時間に講義を,後半の時間にコンピュータを使用して演習を行う.					
到達目標		・2進数と10進数の基数変換および2進数の加減算ができる. ・コンピュータシステムの概略を説明できる. ・ワープロ,プレゼンテーションソフト,表計算ソフトを使うことができる.					
成績評価方法		合否判定(=最終評価):4回の定期試験平均(60%)+課題提出物(20%)+プレゼンテーション(20%)					
テキスト・参考書		教科書:「入門 情報リテラシー」,高橋三吉ほか,コロナ社 ほかにプリントを配布する.					
メッセージ		コンピュータ利用技術は今後の学習を進めていく上でも重要なので,しっかり身につけて欲しい.					
授 業 内 容							
授業項目			授業項目ごとの達成目標				
【講義】 2進数,10進数,16進数 インターネットのルールとマナー 【演習】 タイピング,ワープロ			【講義】 2進数,10進数,16進数の基数変換および2進数の加減算ができる. インターネットのルールとマナーを理解し,WWWでの検索やメールの送受信ができる. 【演習】 タッチタイピングができる.ワープロで文書作成ができる.				
前期中間試験			実施する				
【講義】 補数表現 論理演算 【演習】 プレゼンテーション			【講義】 2の補数を用いて2進数の減算ができる 論理回路記号を理解し,簡単な論理演算ができる 【演習】 PowerPoint を用いて資料を作成し,発表することができる				
前期期末試験			実施する				
【講義】 コンピュータ(1) 【演習】 表計算ソフト			【講義】 CPU,主記憶装置,補助記憶装置,入出力装置について説明できる. 【演習】 Excel で関数を使用したりグラフを作成することができる. 絶対参照と相対参照を使い分けることができる.				
後期中間試験			実施する				
【講義】 コンピュータ(2) 【演習】 WWWとHTML			【講義】 インターフェース,OS,文字コード,マルチメディアのデータ形式について説明できる. 【演習】 WWWの仕組みを説明できる. HTMLを用いて簡単なWebページを作成できる.				
後期期末試験			実施する				